

【療養病床から一般病床への種別変更について】

びわこ学園医療福祉センター野洲

びわこ学園医療福祉センター野洲は、重症心身障害児(者)の福祉施設であると同時に、医療法に基づく病院としての機能を併せ持つ施設です。心身ともに重い障害があり、日常生活に全面的な介助が必要な方、医療度が高い方および在宅生活が困難な方が、長期にわたって入院されています。

当院には、医療度が非常に高い重度の障害をお持ちの患者様が入院されている一般病床の病棟がふたつ(それぞれ 51 床)と、医療度は低いのですが強度行動障害や知的障害のある患者様が入院されている療養病床の病棟がひとつ(41 床)あります。患者様は長期的に入院されるため、医療度の低い療養病床に入院中の患者様も、現在加齢とともに医療度が上がってきております。今後、療養病床の 41 床を一般病床に変更することで、より安定した医療を提供し、幅広い患者様を受け入れることを目指します。病床の変更後も、現在入院中の患者様には今まで通りの療養を提供します。

病床の種別としては、今回の変更で 143 床すべてが一般病床となりますが、当院が担う役割はかわらず、県内で入所を希望される重症心身障害児(者)を引続き受け入れていきます。また、病床機能としては慢性期から変更ありません。

病床の種別変更について承認いただきますようお願いいたします。

表1 病床の種別変更について

	病床の種別		地域医療構想における 機能別病床数
	一般病床	療養病床	
変更前	102	41	慢性期 143 床
変更後	143	0	慢性期 143 床(変更なし)